



総務委員会と福祉教育委員会は、それぞれのテーマについて市内団体との意見交換会形式による議会報告会を行いました。

福祉教育委員会 (11/8)

市内5カ所の地域包括支援センターの各センター長と、意見交換を行いました。

センター長から高齢者の日常生活における現状と課題について報告があった後、活発に意見が交わされました。



総務委員会 (11/5)

市内の4団体と、オンライン形式で、男女共同参画についての現状と課題をテーマに意見交換を行いました。いろいろな立場や世代の方に、率直なご意見をいただきました。



PICK UP

議会報告会を行いました

常任委員会+議会運営委員会 WEB報告会を開催

例年、市民の皆さまとの意見交換の場としてワークショップ形式での「議会報告会」を開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、YouTubeで動画を視聴していただき、皆さまの意見をお寄せいただく、WEB報告会という形で行いました。

いただいたご意見、ご要望の中から、特に重要と思われる3件について市長へ要望しました。(詳細はP12をご覧ください。)

担当▶総務委員会

男女共同参画

これからの男女共同参画社会をどう進めるか。

今回は、

- ①政策決定過程への女性参画拡大
- ②職業生活における女性の活躍推進
- ③家庭における男女共同参画の推進について考えました。

担当▶福祉教育委員会

高齢者の日常生活における地域福祉の課題

～高齢者への寄り添い方～

三島市の高齢化率は29.4%。高齢者への寄り添い方について身近なことから考えましょう。

今回は地域共生社会のモデル地区・徳倉の事例や、伊豆市にある施設の取り組みも紹介しました。

担当▶経済建設委員会

下水道の料金改定と広域化

下水道料金は、令和6年度に30%値上げを予定しているほか、国の要請に基づき広域化の検討がされています。下水道の今後のあり方について、ご意見を伺いました。

担当▶議会運営委員会

議会基本条例の検証

「議会基本条例」とは、議会活動の原則など、議会の基本的な事項を定めた条例です。平成31年に、三島市議会はそれまでの議会改革のまとめとしてこの条例を制定しました。施行から3年目を迎え、初めて実施した議会基本条例に沿った取り組みの検証内容をお知らせしました。

議会報告会の概要や要望事項の詳細は市議会ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



コロナ禍を考慮し、YouTubeによるWEB報告を行いました。(11/9～12/12) いろいろな意見をお寄せいただきありがとうございます。



市民と直接かかわりのある情報は、SNSを活用して広い範囲に公開し、意見を求めてはどうか。

直接議員に会って話してもらえる報告会が一番いいが、こういうWeb方式もよいと思った。後で見直しもできるので継続してほしい。



市政への監視機能は一定程度果たされているという評価だが、議員により不十分という評価もあったとのこと。市民の代表として、市政の監視機能を果たすことは重要な役割と思う。ぜひ◎の評価を目標に対策を講じてほしい。



下水道料金の令和6年度からの30%値上げは妥当と考えるが、コロナ禍の影響もあるため、家計への影響を考慮し状況を見て段階的な値上げを検討できないか。



議会に対する意見の窓口として、議会のホームページ上に独自の意見聴取窓口の設置が必要とあるが、ぜひ設置してもらいたい。

